

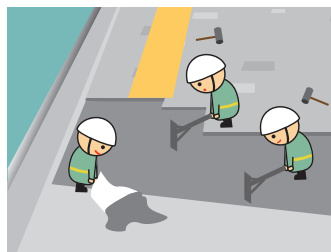
宇迦橋の石畳舗装工事が始まります！

宇迦橋の工事も残すところ石畳舗装工事となりました。今号では、石畳舗装工事の工程や石材の産地など、知られざる工事のポイントをお知らせします！！



石畳舗装工事のながれ

- 1 石畳基礎敷均し
- 2 石材(御影石)敷設
- 3 ベースアスファルト補填・目地工
- 4 完成！



アスファルト舗装の上に細かな石を置き、均等な厚さ(3cm)にならします



車道の御影石は100kgを越える重さです

1で固めた石の上に石材(御影石)をならべ、ハンマーで位置の調整をします



『インジェクト工法』を用いています

目地部(石と石の間)にベースアスファルトを流します



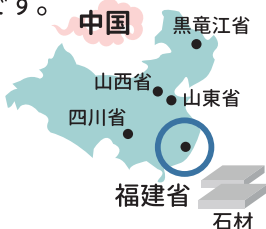
石畳のできあがり！



石はどこから来るの？

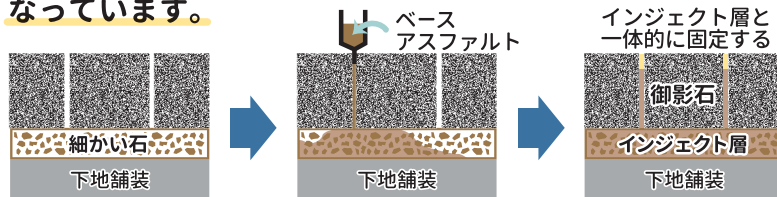
石畳に使用される石材は、中国福建省から採れる石を使用しています。自然の山から採れる石は、色や模様など表情が様々です。

1工区と同様の「石畳の品質」を確保するように、現地視察等が行われました。



インジェクト工法って??

従来の方法では、セメントモルタルで施工するところを、細かい石の間にベースアスファルトを流し込んだインジェクト層として施工する方法です。より耐久性の高い舗装が構築でき、大型車が走行しても破損しない舗装になっています。



親子で学ぼう！夏休みインフラツアーが開催されました！

8月7日(木)、8日(金)に『親子で学ぼう！夏休みインフラツアー』が島根県土木総務課の主催で開催されました。神門通り線も会場の1つとなっており、工事現場のクレーン車に乗って現場見学を行いました。石畳舗装で使用される石畳の裏へのメッセージ記入イベントも開催し、参加された方が思い思いにメッセージを書いておられました。



石畳メッセージ記入の様子



クレーン車からの現場見学

こうらん かんせい 高欄が完成しました！

令和6年4月より橋の本体となる上部工の工事を進めていましたが、上部工工事が終わり橋の手すりとなる高欄が設置されました。

高欄のデザインは地元の皆様とのワークショップを重ねながら作成され、和の質感を持つ「^{ちゅうてつこうらん} 鑄鉄高欄」が採用されています。また、照明も神門通り線1工区と統一感を持たせるデザインとなっており、幻想的な雰囲気となるよう工夫がされています。

高欄の工事業業者より

安全と出来栄えを特に重視し気合入れました！熱中症対策を実施しながら暑さに負けず、また高欄の通りや高さをこまめにチェックしながら施工しました。

供用後、夜は足元照明が点灯し、綺麗なのでは是非歩いてみてください。

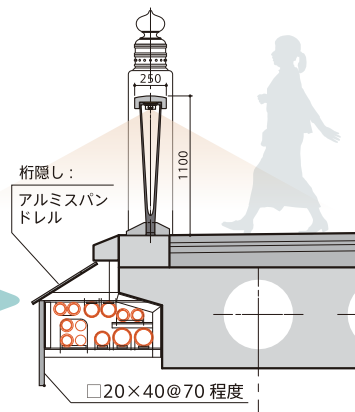
高欄工事受注業者：株式会社中筋組

おむら



ココもポイント！

宇迦橋には電線類などの管路を渡す機能もあり、管路を目隠し^{けたかく}するための「^{けたかく}目隠し」が設置されています。



高欄照明の試験点灯を行いました

8月18日(月)に、高欄照明の試験点灯を行いました。

高欄の照明は、LEDライトを採用し、明かりが歩道部分まで広がるように工夫してあります。

また、大鳥居にある「出雲大社」の文字が綺麗に浮かびあがるよう、光の明るさや影の付き具合を細かく調整しました。



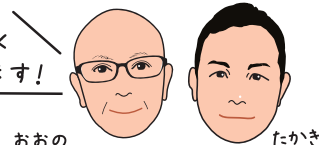
18日の試験点灯の様子

出雲県土整備事務所 都市整備課からのメッセージ

いつまでも暑さが去りやらず毎日ですが、神門通りでは宇迦橋架け替え工事が着々と進んでおり、この夏には第11期工事(橋梁部電線共同溝工：(株)中筋組)、第13期工事(橋梁添架物保護工：(株)中筋組)、第14期工事(橋梁高欄工：(株)中筋組)が完成したところです。

今後は第15期工事(橋梁部石畳舗装工：まるなか建設(株))が佳境を迎えることとなり、工事車両の通行等でご迷惑をおかけしますが、引き続き神門通り線2工区工事へのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

よろしく
お願いします！



おおの

たかき